



第41回近畿高等学校総合文化祭滋賀大会の開催について

びわ湖から のびる絆 文化の息吹

題字：膳所高等学校3年 岡 佑莉花



ポスター：長浜北高等学校卒業生 高山 日向

総合開会行事

11月14日(日) 14:00 開演

開会式の後、高校生が力を合わせて作り上げるデモンストレーションを披露します。

生徒企画委員会では、委員を務める58人の高校生が舞台の成功を目指し、それぞれの役割に意欲的に取り組んでいます。

「湖国浮世絵八景
～大百足退治伝説～」



新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて、内容が変更される場合があります。詳しくはホームページで最新情報を確認されるか、お問い合わせください。

高校生による文化の祭典!!

2府8県の高中生による文化の祭典が開催されます。各府県の代表生徒が、「近畿は一つ」の合言葉のもと滋賀県に集い、様々な芸術文化の分野で、日ごろの練習成果を発表し、交流を深めます。新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い、準備を進めています。



開催部門	会場	日程	開催部門	会場	日程
総合開会行事	びわ湖ホール	11/14(日)	囲碁	彦根勤労福祉会館	11/13(土)～14(日)
合唱 器楽・管弦楽	守山市民ホール	11/20(土)	将棋	ピアザ淡海	11/20(土)～21(日)
吹奏楽	ひこね市文化プラザ	11/21(日)	放送	ピアザ淡海	11/13(土)
日本音楽	栗東芸術文化会館さくら	11/21(日)	新聞	県立文化産業交流会館	11/20(土)～21(日)
M・B*	守山市民体育館	11/21(日)	かるた*	近江勤学館	11/20(土)～21(日)
演劇	びわ湖ホール	11/19(金)～21(日)	自然科学	滋賀県立大学	11/20(土)～21(日)
美術・工芸	ラ コリーナ近江八幡 近江兄弟社高等学校等	11/13(土)～14(日)	文芸	大津市民会館 大津公民館	11/20(土)
書道	県立男女共同参画センター サン・ビレッジ近江八幡	11/20(土)～21(日)	郷土芸能	あいこうか市民ホール	11/13(土)
写真	ひこね市文化プラザ	11/13(土)～14(日)	総合閉会式	ひこね市文化プラザ	11/21(日)

*M・B…マーチングバンド・バトントワリング *かるた…小倉百人一首かるた

近畿総文滋賀大会のHPはこちら



問合せ先 第41回近畿高等学校総合文化祭滋賀県実行委員会事務局 ☎077-528-4596

幼児教育 幼児期は「生きる力」の基礎を育てる重要な時期です

子どもの成長の栄養は

★いっぱい遊んで眠り★自然に触れ★体を動かすこと

子ども時代に五感を働かせて遊ぶ「原体験」は生きる力の源。心と体を動かしていっぱい遊ぶ。おなかを空かせ、ご飯を食べる。体をきれいにしてお風呂に入るという生活の積み重ねは、子どもの成長の栄養です。戸外遊び、特に自然と関わることの大切さが認識されるようになり、自然を活用した幼児教育・保育を実践する保育所や幼稚園・認定こども園も増えています。幼児期に身につけたい「36の基本の動き」(2012年文部科学省「幼児期運動指針」)もこうした遊びによって総合的に養われていきます。

園ではこんな自然遊びをしています

どろだんご

団子の中心部分は湿った黒土、表面をなめらかにするのはサラ粉。ざらざら砂の下から上手に集めます。

色水

花壇のお花から、咲き終わった花びらで作ります。水を入れ、つぶす、混ぜるに没頭します。

ご家庭でも、子どもと一緒に自然に触れる遊びを♪

お住まいの近くにも、公園や木々など、子どもの五感を働かせる遊び場がたくさんあります。

ぜひ、子どもと一緒に自然に触れて体を動かす時間をお過ごしください。

- ◆竹林が近くにあれば、木の枝で叩いてみよう。節の長さで音が変わるよ。
- ◆字が書ける葉っぱがあるんだよ。葉の裏を木の枝でひっかいてごらん。(ヒサカキ)
- ◆晩秋の落ち葉の中に黄色くてパニラの匂いがする葉っぱがあるよ。(タカノツメ)

「いっぱい遊んで眠る」寝かしつけにおすすめの絵本

- おつきさまこんばんは (林明子：福音館)
- だいすきひゃっかい (村上しいこ：岩崎書店)

問合せ先 子ども・青少年局 ☎077-528-3557

特別支援教育

令和3年度「しがしごと検定」 ～自立と社会参加をめざして～

「しがしごと検定」は、県立特別支援学校高等部の生徒を対象とした、1級から10級の技能検定です。運搬陳列、清掃メンテナンス、接客、事務補助の4つの種目で実施しており、今年度は6年目を迎えています。検定に向けたスキルアップ授業や検定日には、各検定種目のプロである協力企業等の皆様から助言をいただくこともでき、級の認定だけでなく、検定に向けた学習を通じて「就労意欲の向上」や「就労に必要な力を身に付ける」ことで、生徒の『働きたい』という夢の実現を目指します。

運搬陳列



清掃メンテナンス



接客



事務補助



協力企業様より

検定でうまくできたことは、毎日続けるようにする。学校でも家でも職場実習でも、場所が変わってもできることで、本物の力になる。

受検した生徒の感想

検定で学んだことを4月からの就職につなげていきたい。

最後までやりきることができて自信になった。

自分はどんなことが得意か検定を通じて分かった。

問合せ先 特別支援教育課 ☎077-528-4643

琵琶湖博物館開館25周年記念シンポジウム オンライン開催 (YouTube Liveでの開催)

1996(平成8)年に開館した琵琶湖博物館は、おかげさまで今年で25周年を迎え、オンラインによる記念シンポジウムを開催します。事例発表やディスカッションの動画配信を予定していますので、ぜひご覧ください。

日時 10月23日(土) 13:00～16:00

テーマ 「博物館との新しいつきあい方」

☆琵琶湖博物館は、昨年10月にリニューアルオープンしました。

☆「出あい、学びあい、琵琶湖を世界へ発信する博物館へ」をキャッチフレーズに、国内外の多くの人々に琵琶湖やその周囲の暮らしの価値・魅力を発信すると共に、持続的な共存を目指す人々の活動を日常的に支える博物館です。

※入館は事前予約制です。申込方法など詳しいことは博物館のホームページをご確認ください。



問合せ先 滋賀県立琵琶湖博物館 ☎077-568-4811



すまいる・あくしょん 自分も周りの人も大切に!

コロナ禍での生活の変化を受けて、子どもたちからはけんかやイライラ、不安が増えたとの声がありました。

コロナの症状よりも感染した時の風評被害が怖い。

みんなで支え合えないといけない時に、デマを流したりする人がいてとても悲しい。

子どもも大人も、自分自身の心と身体を大切に毎日過ごし、みんなで支え合い思いやりの心を大切にしていきましょう!

問合せ先 子ども・青少年局 ☎077-528-3550